

2008年7月17日

各 位

双日株式会社

双日、自動車部品用検査治具メーカーに出資
～ 中国における自動車の川上事業強化へ ～

双日株式会社は、自動車部品用検査治具メーカーの株式会社ネイブ（本社：石川県加賀市、代表者：西出大進）の100%子会社である広州寧武汽車技術有限公司（本社：広州市科学城風信路、代表者：西出大進）に出資しました。第三者割当増資による株式の取得金額は約2億円で、出資比率は25%になります。双日は、広州寧武汽車技術への出資を通じて、中国における自動車事業の拡大を図ります。

広州寧武汽車技術は、各種自動車部品の検査治具を日系自動車部品メーカー向けに設計・製作しています。ボディー関係の板金部品およびシート、ルーフ、ダッシュボード、ドアなどの内装部品から、バンパー、ヘッドライト、ウインドガラスなどの外装部品まで、部品の素材や形状に関わらず様々な検査治具を設計・製作しています。検査治具は自動車の製造工程において必要不可欠なものですが、広州寧武汽車技術は、日系メーカーの現地調達動きに合わせていち早く中国に進出し実績をあげています。

現在、中国に進出している日系自動車部品メーカーは1100社以上にのぼります。日系メーカーは金型や検査治具の調達を中国で行うようになっており、高品質・高精度の検査治具の需要は今後さらに増加すると見込んでいます。広州寧武汽車技術は、日系メーカーが多数進出する広州経済開発区に工場を新設して、生産設備を拡張する計画です。新工場は2009年に稼働を開始する予定で、2011年には15億円の売り上げを目指します。

双日は自動車事業において、エンジニアリング・部品製造などの川上事業から、物流・製造などの川中事業、ディーラーなどの川下事業までのバリューチェーンを構築しています。川上事業では、部品メーカーへの出資や、海外に進出する企業の支援などに取り組んでいます。双日は、今後も既存事業との相乗効果を図りながら、機能を強化し自動車事業の収益拡大を目指します。

【広州寧武汽車技術が製造する検査治具】

樹脂部品	シート、ドア、バンパー、 インストルメントパネル、 ピラー、コンソールなど
板金部品	フード、ルーフ、ドア、 ピラー、フロア、フレーム、 燃料タンクなど

広州寧武汽車技術有限公司 会社概要

代表者 : 西出大進
本 社 : 広州市科学城風信路
設 立 : 2005 年 1 月
資本金 : 600 万ドル (双日 : 20%、双日中国会社 : 5%、ネイブ 75%)

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03 - 5520 - 3188